

対象国の条件：アフリカ地域

研修コース番号：(A)201984720-J002/(B)201984721-J002

案件番号：(A)201984720/(B)201984721

主分野課題：農業開発/流通・加工・輸出振興

副分野課題：

使用言語：(A) 英語/(B) 仏語

**案件概要**

アフリカの主要な産業は農業であり、それを担う人々の多くが農村部の小規模農家である。これら小規模農家の生計向上を目的とした農産物の生産だけでなく、農産物加工やブランド化による、より価値の高い商品の開発に加え、販売方法の工夫といったビジネスを意識した農家経営の改善に関心が高まっている。一方で、アフリカでは農家の所得向上と貧困削減を目指した政府によるアグリビジネス振興が図られているが、これまでの事例が少ないことからそれを農家に対して指導する人材が不足している。本研修は、アフリカ地域でアグリビジネスを振興するための人材育成を通じて、小規模農家の所得向上に寄与することを目的としている。

**目標/成果**

**対象組織/人材**

**【案件目標】**

研修員は小規模農家のためのアグリビジネス振興に必要な知識と技術を習得する

**【成果】**

研修員はプログラムを通じて以下の1)-4) を達成することが期待される。

- 1) 対象地域における小規模農家の生計手段と課題を明確にする
- 2) 農産物の生産から販売までの流通の仕組みについて基本的な知識を習得する
- 3) 農産物の高付加価値化などビジネスアイデアや知識を習得する
- 4) アグリビジネス振興のための農民組織化について必要な知識を習得する

**【対象組織】**

小規模農家を対象としたアグリビジネス振興に携わる農業省の中央または地方行政機関

**【対象人材】**

- 1) 職務：アグリビジネスの振興に従事する農業普及員などの行政担当者
- 2) 経験：関連分野で5年以上
- 3) 学歴：大学卒業の学歴を有すること
- 4) 健康：心身ともに健康であること、女性は妊娠していないこと
- 5) 年齢：27歳以上45歳未満であることが望ましい
- 6) 言語：読み書きできる十分な英語力があること

**内 容**

**【事前プログラム】**

所属組織内での研修の活用方法を検討のうえ、対象地域における小規模農家の生計手段やアグリビジネス振興の現状及び課題を抽出し、インセプションレポートを作成する。

**【本邦プログラム】**

講義、討議、演習、視察を通じて下記項目について理解を深める。

1. インセプションレポートの作成及び発表を通じて、対象地域における小規模農家の生計手段や収入創出方法などの状況を把握する。研修員個々の研修参加目的を明確化するとともに、研修員間で双方の国の状況を共有および討議を行う。
2. アグリビジネスを実施するための実施・運営体制を理解するため、基礎的な農産物の生産から販売までの流通の仕組みについて学ぶ。また、農業協同組合や中小企業の集荷・流通・販売に加え、生産-加工-販売を目的とした農商工の連携に関する講義や見学を通し、収入の向上を目的とした農産物の戦略的な販売方法を学ぶ。
3. 農産物の品質向上や加工、認証制度の利用を通じた高付加価値およびブランド化などのビジネスアイデアについて学ぶ。実際に日本で実施されている事例紹介（農村に由来する様々な地域リソースの発掘やその活用方法）とその内容の分析を通じて知識を身に着ける。
4. 小規模農家がアグリビジネスを実施するにあたって必要な農民の組織化や生産者組織の運営について学ぶ。

**本邦研修期間**

(A) 2019/11～2019/12  
(B) 2019/11～2019/12

**担当課題部**

農村開発部

**所管国内機関**

(A) JICA筑波（研修業務）  
(B) JICA北海道（札幌）

**関係省庁**

**実施年度**

2017～2019

**主要協力機関**

(A) 調整中/(B) 調整中

**特記事項  
及び  
ホームページ**

・本コースはJICA筑波（A/英語）とJICA北海道（B/仏語）と複数回で実施予定。